

ごみのなるほどガイド

便利に使おう「リサイクルプラザ」

展示コーナーでは、思わぬ掘り出し物が見つかるかもしれませんよ！



リサイクルプラザってどんなところ？

ごみの減量とリサイクルの推進に関する情報を発信する拠点として、平成20年に奥富環境センタープラザ棟の3階にオープンしました。ごみの減量やリサイクルについて学べる「啓発コーナー」と、家庭で使わなくなり持ち込まれた物や家具などを修理して展示している「展示コーナー」があります。

◆リサイクルプラザの開館日時

平日の9時～15時30分と土曜日の9時～11時30分

展示コーナーの有償頒布

家庭で使わなくなった衣類や食器、家具などを展示し安価で頒布しています。家具は希望者多数の場合、抽選を行っています。また、転売などの営利を目的とした方には頒布していません。

【展示物を持ち込む際の注意点】

- ・持ち込みができるのは市内在住の方です
- ・閉館時間の30分前までに持ち込んでください
- ・電化製品や自転車など受け入れできない品目があります
- ・次に利用する方のために、きれいな状態で持ち込んでください



▲体験教室で作成した帽子

体験教室

着物の端材を活用して、帽子やかばんを作成する講座などを定期開催しています。詳細は、市公式ホームページをご覧ください(16ページに関連記事あり)。

問合せ リサイクルプラザへ☎2968-1323



市長の主な動き

- 1/6～9・13・14…新年度予算査定 ○1/7・21…定例庁議 ○1/9…上下水道審議会 ○1/10…消防出初式 ○1/11…二十歳の集い ○1/20…人権問題講演会 ○1/21…まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部会議 ○1/22…埼玉西部消防組合正副管理者会議 ○1/28…環境審議会

作り手の愛が生んだ地紅茶

寒い日が続いています。温かいお茶で心と体の温度を上げたいと思うのは皆さんも同じだと思います。先日、今注目を集めている和紅茶の開発にチャレンジしている若手茶業者の皆さんがお見えになりました。和紅茶とは日本産の茶葉で作る紅茶のことですが、今回の紅茶はまさに自園で栽培した茶葉を丁寧に仕上げた地紅茶と呼ばれるものです。

話をするよりもまずは飲んでからと何種類かの紅茶を入れていただきましたが、いずれも今まで飲んでいた紅茶の概念そのものを超えたよう

に感じました。茶葉本来の優しい味わいに加えて、飲み終えた後に感じる爽やかで花のような甘い香り、品種の違いによる個性を味覚、嗅覚で感じることができました。

彼らが和紅茶を作り始めた理由はさまざまでしたが、一言で言えばこれまで作り続けた狭山茶への愛情だと受け止めました。もっと狭山茶を生かすことができないか、新しい可能性が必ずあるはずとの思いで何年も試行錯誤を繰り返したそうです。結果は昨年の大会において見事に金賞、四つ星などを獲得できたとのこと。みんなおめでとう！

狹山市長 小谷野 剛